

10 非行・犯罪に対する意見

Q13 青少年の非行や犯罪についてお聞きします。

次の中から、ひとつだけ選んで番号を記入してください。

ア あなたは、青少年が非行や犯罪に走るのには、どこに主な原因があると思いますか。

1 自分自身 2 家族（親） 3 友達・仲間 4 その他（ ）

イ あなたは、非行や犯罪をした青少年の扱いについて、次のどちらの意見に賛成ですか。

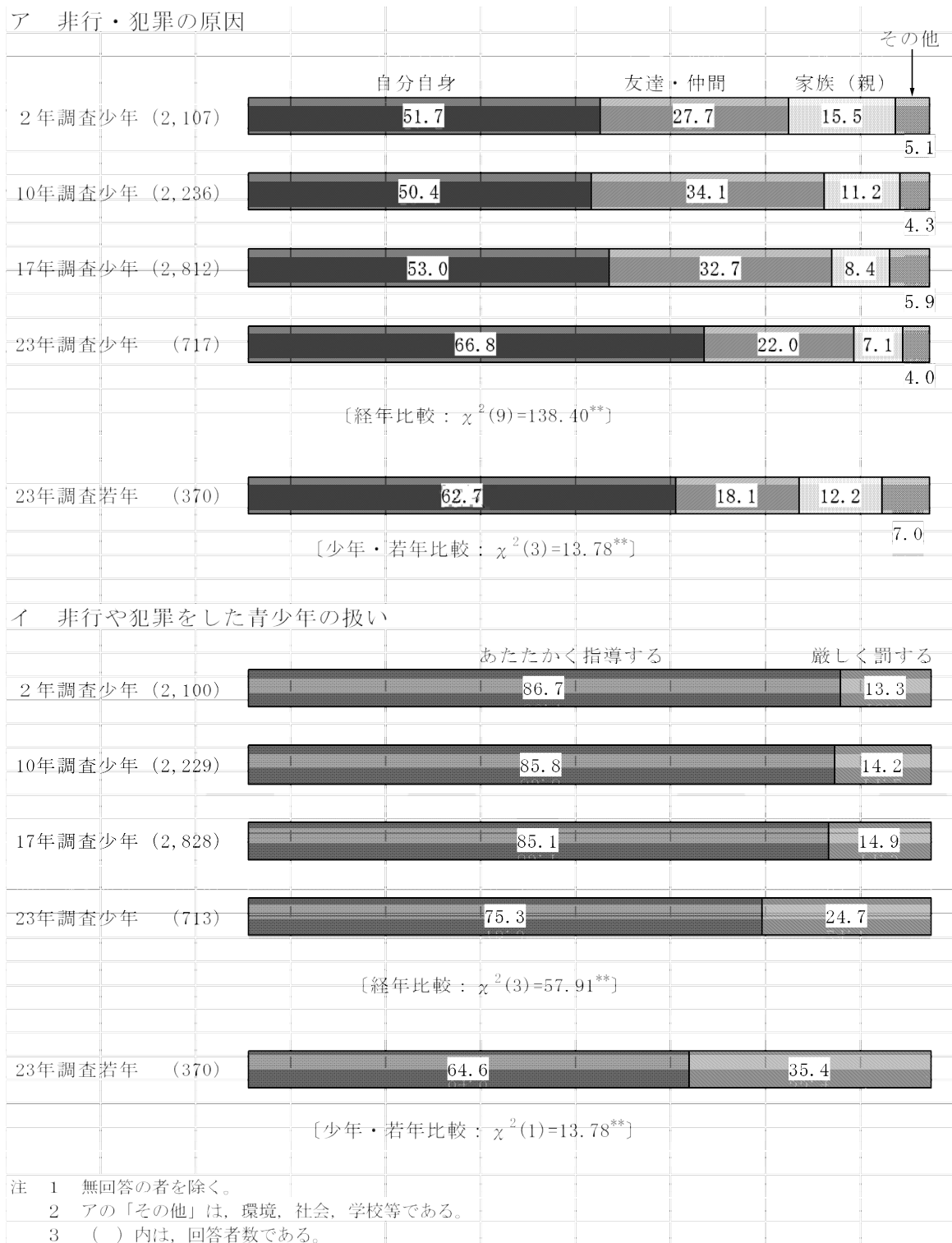
1 厳しく罰する 2 あたたく指導する

（1）経年比較等

青少年が非行や犯罪に走る原因についての意見を経年比較すると、2-10-1図のとおりである。今回調査においては、17年調査よりも、原因を「自分自身」とする者の構成比が高くなっており、また、非行や犯罪をした青少年の扱いについても、「厳しく罰する」という意見に賛成する者の構成比が高くなっている。

また、非行少年・若年犯罪者別に見ると、非行や犯罪に走る原因では、若年犯罪者の方が非行少年に比べて「家族（親）」を原因とする者の構成比が高い。非行や犯罪をした青少年の扱いについては、若年犯罪者の方が非行少年に比べて「厳しく罰する」に賛成する者の構成比が高いが、若年犯罪者について、非行・犯罪の原因認識別に青少年の扱いに関する意見を見ると、非行や犯罪に走る原因が「家族（親）」であると思っている者において、「あたたく指導する」に賛成する者の構成比が高かった（自分自身61.2%、家族（親）84.4%、友達・仲間61.2%、その他68.0%、 $\chi^2(3)=9.37^*$ ）。

2-10-1 図 非行・犯罪に対する意見（経年比較等）

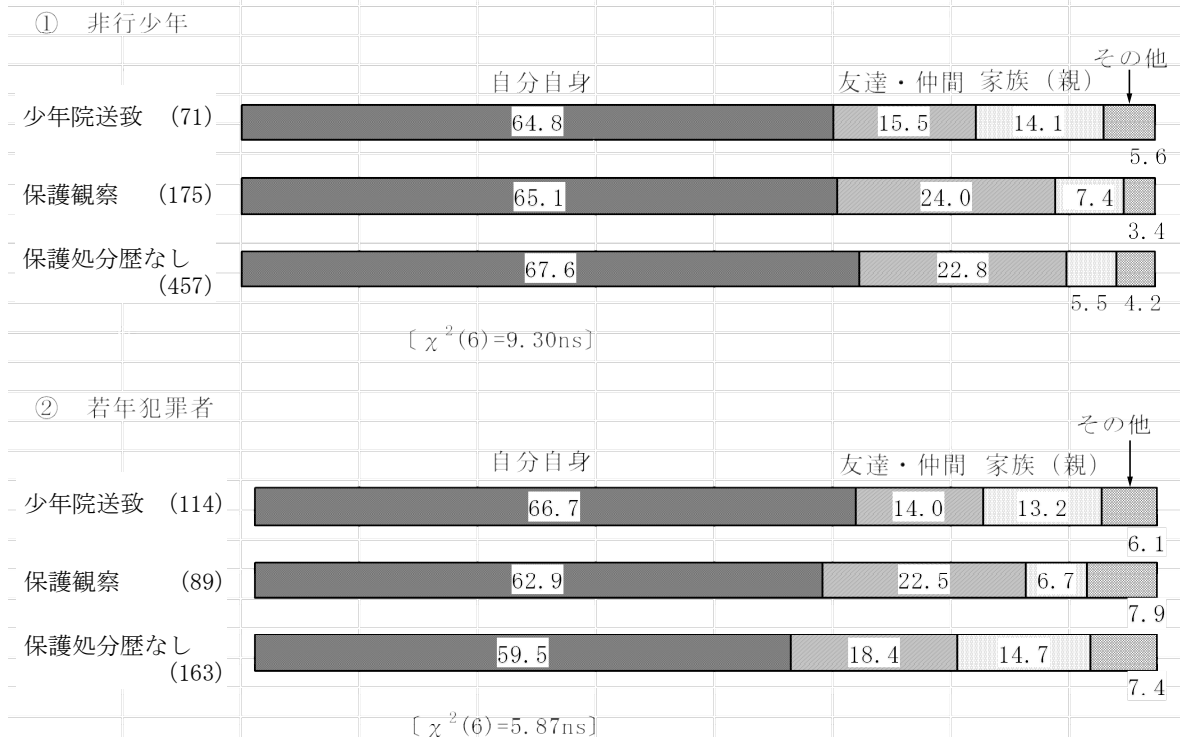


(2) 保護処分歴別の比較

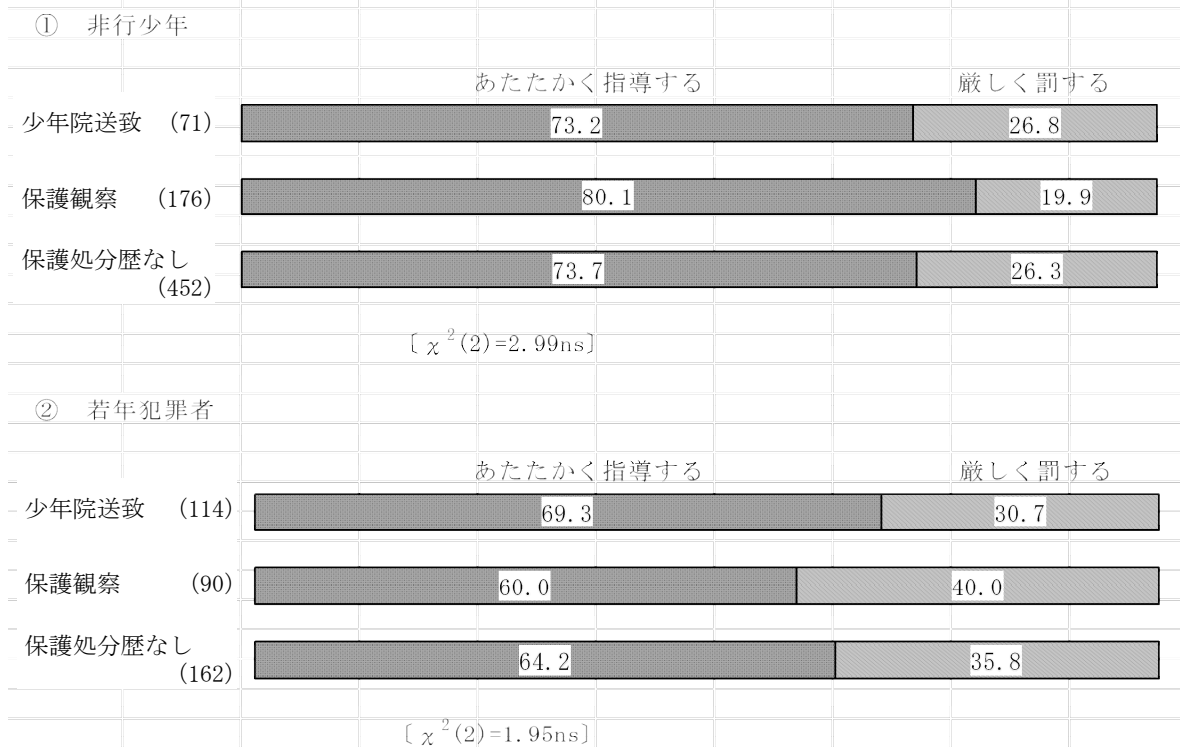
2-10-2 図は、非行・犯罪の原因及び非行や犯罪をした青少年の扱いに対する意見を、保護処分歴別に見たものであるが、回答に有意差は見られなかった。

2-10-2図 非行・犯罪に対する意見（保護処分歴別）

ア 非行・犯罪の原因



イ 非行・犯罪をした青少年の扱い



注 1 無回答の者を除く。
 2 アの「その他」は、環境、社会、学校等である。
 3 () 内は、回答者数である。